

募集

医 師  
看 護 師  
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

健友 ゆう

第102号 2016年7月号

発行 社会医療法人社団健友会  
中野・杉並健康友の会  
〒164-0001 中野区中野5-44-3  
TEL 03-3387-3051 FAX 03-3388-1381  
編集「健友」編集委員会  
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/

5月3日から8日までの6日間、被災地支援に送り出させていただきました。私が派遣されたのは熊本県南阿蘇村。大きな被害がでた地域のひとつです。山田理事長も5月3日



川島診療所前所長 医師  
谷川 智行

任務は  
仮設診療所の所長

から6日に、同じ地域で活動されました。

私は与えられた任務と一緒に、私が担当したのは久木野の仮設診療所。

仮設診療所の役割

すでにライフルインは復旧しており、阪神・淡路大震災や東日本大震災の時に伺った避難所に比べれば恵まれた環境でした。それでも避難者の方々の疲れがかなり溜まっていました。雨が降ったり、大きくな余震があると不安になりました。雨が降ったり、大きくな余震があると不安になりました。私は派遣されたのは熊本県南阿蘇村。大きな被害がでた地域のひとつです。山田理事長も5月3日

# 政治が弱らせてきた社会保障全体を丈夫に

## ～熊本被災地支援の報告～



4月14日、16日と熊本県を2度の激震が襲いました。死者49人、震災関連死17人、住宅被害約4万5000棟にのぼります(5月1日現在)。

民医連の呼びかけで、健友会から、医師2人、事務1人、給食サービス課1人、4人の支援者を送り出しました。

### 避難者一人ひとりと繰り返し話を

前のチームがすでに始めていた「地域ローラー作戦」も継続しました。1100世帯程の地域でしたが、人手と時間が限られていたため、リスクを抱え、継続した治療が必要な状態でした。診療の合間にスタッフで手分けして、避難者一人ひとりと繰り返し話をしました。かかりつけ医療機関、治療や残薬の状況、自宅や家族の状況、今後のこ

### 看護師の役割

「訪ねてよかったです」と思うことが多い、看護師さんの力量の高さに感服しました。

「薬がなくなっているのに病院に行くことができず、一人で耐えておられた高齢者」の発見にも繋がりました。「車中泊」は、公共交通施設にある大型駐車場ではなく、自家の庭先で数多く行われることもわかりました。

看護師さんは、デイサービスに長年勤務されてきた方で、一人ひとりを想う気持ちがとても強い方でした。短い時間でした。一緒に仕事ができて幸せでした。東京で災害が起きたら、私たちは同じように役割を果たすことができるだろうかと考えさせられました。



地域のお宅を訪問してまわる



地図を見ながら訪問先を決める



全国の民医連から支援にかけつけた皆さん(中央が谷川医師)

### 震災によって顕在化したもの

被災地に伺って思うことは、震災によって新たに引き起こされた問題とともに、もともと弱って

震災の復興には、これから長い時間がかかると思います。全国でしっかりと連携しながら、必要な支援を継続していくと思います。東日本大震災の被災地も忘れる訳にはいきません。

政治が弱らせてきた医療、介護、福祉、保健など、住民サービス全体、社会保障全体を底上げし、丈夫にしていく仕事が必要だと感じます。そんなことを考えながら、行政や政治の役割の大きさ、重さを噛み締めて戻ってきました。

### 行政や政治の役割の重さを噛み締めて

私は、今後12年間は健康でいることを目的と致す覚悟です。(安

わたし 今年4月、88歳になります。血圧は120/66。腰にも膝にも異状は見つか

# ドアツードアで同乗者不要の透析室

中野共立病院 透析室看護師長 平川 智子



もうひとつの  
オーライドア

患者の送迎を担当するのは、トラストコーポレーションのドライバー。透析開始に合わせて、患者さんの自宅へお迎えに。終了後は、すぐに送り届けます。体調の変化ややすい患者さんは、病状に応じた対応ができるヘルパーの資格を持った職員がいるなどの工夫もしています。(お話を写真は、患者さんの真嶋さんとドライバーの本橋さん)

ハーモニーまつり  
桃井診療所・桃井健康友の会

今年は  
雨も降ら  
ず、カン  
ジで、程よ  
い暑りと  
少々強い  
風が吹き抜けるなか、6月4日、すすらん商店街のハーモニーまつりがあり、今年も骨密度測定で参加しました。同時に行われた指

希望者が来るなど盛況で、80人が実施しました。

午後は、谷川先生の健康講話「高齢者と漢方医療」を聞いて、47人の参加がありました。

6月20日、歩くつみ会で新宿御苑に12人で出かけました。苑内は、20年、30年を超える大木が多く、都心の真中に素晴らしい森が。新緑と満開のバラで満足。秋はモミジ、どなたでも参加できますよ。

(鈴木)

場です。ぜひどうぞ。

(関)

新緑と満開のバラ  
えこ・ぬま健康友の会(旧ぬましん)

今年は  
雨も降ら  
ず、カン  
ジで、程よ  
い暑りと  
少々強い  
風が吹き抜けるなか、6月4日、すすらん商店街のハーモニーまつりがあり、今年も骨密度測定で参

加しました。同時に行われた指

希望者が来るなど盛況で、80人が実施しました。

午後は、谷川先生の健康講話「高齢者と漢方医療」を聞いて、47人の参加がありました。

6月20日、歩くつみ会で新宿御苑に12人で出かけました。苑内は、20年、30年を超える大木が多く、都心の真中に素晴らしい森が。新緑と満開のバラで満足。秋はモミジ、どなたでも参加できますよ。

(鈴木)

場です。ぜひどうぞ。

(関)



透析は、血液を体から取り出し、人口腎臓を通して血液の老廃物を取り、きれいになった血液を戻すという方法の治療で、標準的には週3回、1回あたり3~5時間が必要です。

2014年末の全国透析患者さんの平均年齢は69歳。当院は72歳と高齢化がすんでいます。そんななか、透析室に求められるのは、安心して医療を受けられること、安心して通院できる

ことだと考えています。必ずと言つていよいよ透析は体調が悪くても、ご家族やヘルパーさんの付き添いが求められています。

当院の透析室の特徴として、無料の送迎車と、身体にやさしい透析(オンラインHDF治療)があげられます。

そこで考えています。必ずと言つていよいよ透析は透析だけでは抜けていない毒素を除去し、全

身の痛みやしびれなど長うが週3回通院し治療を受けなければなりません。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘルパーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や

杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や

杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や

杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や

杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や

杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や

杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。

そのため、ご家族の負担が大きくなったり、自己負担金が発生したり、

見え受けられました。現在は、ドアツードアで宅

と透析室をむすんでおり、ご家族やヘルパーさんの同乗が不要のため、患者さんやご家族の負担が少ないので、当院ではできるだけスタッフが患者さんの介助を行っており、ヘル

パーさんを付けてもらうよう依頼することはありません。車椅子や

杖歩行の方は

私自身の、他院での透析室勤務経験で、私は、このよう

なシステムの無料送迎車は今までみたことがありません。車椅子や

杖歩行の方は

6割の方が送迎車を利用されています。

等もなく、皆さん元気にないと自負しています。

自分で言うのも変で、こんなに明るく、HDFの治療を行っています。透析後の気分不快

感覚があふれた透析室は、DHFの治療を行っていると言われています。また、透析中の血圧も安定しますので、透析後の疲労感が軽減されます。</p

